

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 蛇の目マシン工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6445 URL <https://www.janome.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 真
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小林 裕幸 (TEL) 042-661-3071
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	26,362	△10.1	562	△42.6	464	△59.2	150	△78.0
2019年3月期第3四半期	29,331	△5.1	980	△37.6	1,140	△32.0	681	△39.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 293百万円(△54.1%) 2019年3月期第3四半期 639百万円(△63.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	7.77	—
2019年3月期第3四半期	35.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	50,218	25,843	49.7
2019年3月期	50,657	25,873	49.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 24,980百万円 2019年3月期 25,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	35,000	△8.3	700	△39.1	600	△55.8	200	△77.3
								10.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	19,521,444株	2019年3月期	19,521,444株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	189,999株	2019年3月期	189,826株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	19,331,523株	2019年3月期3Q	19,331,623株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、景気減速が継続する中、底打ち感も見られるものの、長期化する米中貿易摩擦問題など、依然先行き不透明な状況が続きました。

わが国経済におきましては、消費税率引き上げによる消費者マインドの悪化懸念や不確実な世界情勢を背景に、輸出の減少や工作機械受注をはじめとする設備投資の低迷が続くなど、製造業を中心に弱さが一段と増しております。

このような中、当社グループにおきましては、中期経営計画のもと、家庭用機器ならびに産業機器事業において積極的な営業活動を展開するとともに、生産部門を中心に徹底的な原価低減に努めました。

しかしながら当社グループを取り巻く経営環境は厳しく、当第3四半期の売上高は26,362百万円（前年同期比2,969百万円減）、営業利益は562百万円（前年同期比417百万円減）、経常利益は464百万円（前年同期比675百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は150百万円（前年同期比531百万円減）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

家庭用機器事業におきましては、北米市場では第2四半期に投入した新製品を中心にミシン販売は持ち直しの動きが出てまいりました。一方で、欧州市場では全般的に回復が見られず、クリスマス商戦に向けた販売は総じて低調な動きとなりました。また、景気の足踏みが続くロシアを含めた新興国市場においても苦戦が続きました。国内市場においては増税前の駆け込み需要後の反動等もあり伸び悩みました。

その結果、海外・国内ミシンの販売台数は98万台（前年同期比15万台減）、家庭用機器事業全体の売上高は19,841百万円（前年同期比1,770百万円減）、営業利益は609百万円（前年同期比36百万円減）となりました。

<産業機器事業>

産業機器事業におきましては、ベトナムをはじめとする東南アジアや、メキシコなどの地域で新たな販売網の構築を進めるなど、機動的に営業活動を展開し、米中貿易摩擦問題による影響の軽減を図りました。しかしながら、依然として中国市場における設備投資抑制の動きが与えるマイナスの影響は大きく、加えて、国内市場における自動車関連企業からの受注の大幅な減少もあり、卓上ロボット・サーボプレスの販売にダイカスト鑄造関連事業まで含め、全般的に苦戦が続きました。

その結果、産業機器事業全体の売上高は4,371百万円（前年同期比1,054百万円減）、営業損失は247百万円（前年同期は182百万円の営業利益）となりました。

<IT関連事業>

ITソフトウェア開発や情報処理サービス、システム運用管理の受託等を行うIT関連事業の売上高は1,627百万円（前年同期比118百万円減）、営業利益は187百万円（前年同期比31百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は50,218百万円（前連結会計年度末比438百万円減）となりました。

資産の部では、流動資産が商品及び製品の減少等により22,535百万円（前連結会計年度末比154百万円減）となりました。固定資産は有形及び無形固定資産の減価償却等により27,683百万円（前連結会計年度末比284百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が支払手形及び買掛金の減少等により15,996百万円（前連結会計年度末比367百万円減）となり、固定負債は退職給付に係る負債の減少等により8,379百万円（前連結会計年度末比41百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金等の減少により25,843百万円（前連結会計年度末比29百万円減）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から182百万円増加し、6,273百万円（前年同期比251百万円増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益461百万円、減価償却費1,019百万円、仕入債務の減少576百万円などによる資金の増減があり、260百万円の資金の増加（前年同期は908百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備・金型等の有形固定資産の取得による支出545百万円などにより、476百万円の資金の減少（前年同期は758百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加967百万円、配当金の支払額287百万円などにより、449百万円の資金の増加（前年同期は212百万円の資金の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における業績の動向を踏まえ、2019年11月8日に公表いたしました2020年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,715	6,621
受取手形及び売掛金	6,827	6,847
商品及び製品	5,391	5,209
仕掛品	589	700
原材料及び貯蔵品	2,841	2,888
その他	606	551
貸倒引当金	△282	△282
流動資産合計	22,689	22,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,874	5,714
土地	14,440	14,450
その他（純額）	2,739	2,732
有形固定資産合計	23,053	22,897
無形固定資産		
その他	1,071	894
無形固定資産合計	1,071	894
投資その他の資産	3,842	3,891
固定資産合計	27,967	27,683
資産合計	50,657	50,218

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,727	2,052
短期借入金	10,344	11,240
未払法人税等	264	115
賞与引当金	506	310
その他	2,520	2,277
流動負債合計	16,363	15,996
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	3,433	3,433
退職給付に係る負債	4,032	4,027
その他	954	917
固定負債合計	8,420	8,379
負債合計	24,783	24,375
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
利益剰余金	7,803	7,664
自己株式	△325	△325
株主資本合計	18,851	18,711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114	141
土地再評価差額金	6,660	6,660
為替換算調整勘定	△358	△370
退職給付に係る調整累計額	△246	△162
その他の包括利益累計額合計	6,169	6,268
非支配株主持分	852	863
純資産合計	25,873	25,843
負債純資産合計	50,657	50,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	29,331	26,362
売上原価	17,911	15,841
売上総利益	11,419	10,521
販売費及び一般管理費	10,439	9,958
営業利益	980	562
営業外収益		
受取利息	16	16
受取配当金	40	42
為替差益	89	—
その他	135	91
営業外収益合計	282	149
営業外費用		
支払利息	63	75
為替差損	—	98
その他	58	73
営業外費用合計	122	247
経常利益	1,140	464
特別利益		
固定資産売却益	32	2
特別利益合計	32	2
特別損失		
固定資産除売却損	15	5
特別損失合計	15	5
税金等調整前四半期純利益	1,157	461
法人税、住民税及び事業税	354	258
法人税等調整額	113	53
法人税等合計	467	311
四半期純利益	690	150
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	681	150

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	690	150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72	27
為替換算調整勘定	△83	31
退職給付に係る調整額	105	83
その他の包括利益合計	△50	142
四半期包括利益	639	293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	629	249
非支配株主に係る四半期包括利益	9	43

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,157	461
減価償却費	1,002	1,019
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△135	△64
受取利息及び受取配当金	△57	△58
支払利息	63	75
売上債権の増減額 (△は増加)	△359	△52
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△243	23
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12	△576
その他	△106	△206
小計	1,309	621
利息及び配当金の受取額	63	66
利息の支払額	△63	△75
法人税等の支払額	△400	△351
営業活動によるキャッシュ・フロー	908	260
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△395	△204
定期預金の払戻による収入	276	377
有形固定資産の取得による支出	△618	△545
有形固定資産の売却による収入	59	15
その他	△80	△120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△758	△476
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	97	967
配当金の支払額	△191	△287
その他	△119	△230
財務活動によるキャッシュ・フロー	△212	449
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33	△51
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△96	182
現金及び現金同等物の期首残高	6,118	6,091
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,022	6,273

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	I T 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,612	5,426	1,746	28,785	546	29,331
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31	579	348	958	276	1,235
計	21,643	6,006	2,094	29,744	822	30,566
セグメント利益	646	182	156	985	△27	958

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	985
「その他」の区分の損失(△)	△27
セグメント間取引消去	21
四半期連結損益計算書の営業利益	980

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	I T 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,841	4,371	1,627	25,841	521	26,362
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25	421	331	778	277	1,055
計	19,866	4,793	1,959	26,619	798	27,417
セグメント利益又は損失(△)	609	△247	187	549	△10	538

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	549
「その他」の区分の損失(△)	△10
セグメント間取引消去	23
四半期連結損益計算書の営業利益	562